

シリーズ 防災・思いの丈

今回は「**覚悟を持って**」について考えてみます。

覚悟を持って「**やりたい**」と望むものは何でしょう？
そうです！「**あなたが本当にやりたいことは何ですか？**」一緒に考えてみましょう。

さて、全国から防災活動について同じ質問が多く寄せられます。「**防災活動とは何をすれば良いのでしょうか？**」と・・・

そこで私はこう聞き返します。

「**何の為に、防災活動をするのですか？**」

すると多くの方は、次のように答えます。

「**災害が発生するから**」

「**災害で死にたくないから**」

「**災害を防ぎたいから**」

「**災害は大きな被害をもたらすから**」等々

私は「**災害の為に防災活動をするのですか？本当はもっと違うことの為に防災活動をするのではありませんか？**」と聞き直します。

実際に、何の為に防災活動をやるのかを質問者に掘り下げていき、それが理解できたなら「**災害の為にということ**は忘れましょう！」と私は答えています。

もしも、あなたが「**本気で災害の為に活動することが大切だ**」と思っているなら、「**本当に無駄な防災活動と無駄な人生を過ごすことになり**ます」と伝えています。

「**大切なものを守る為にやるのではなく、襲ってくるイヤなものの為にやる**」とは、とてもおかしな図式です。

大切なものを守る為にやるのが「**やりたいこと**」です。襲ってくるイヤなものの為にやることは「**やりたくないこと**」です。ということは、**イヤなものの為にやりたくないことを継続し続ける**。こんな無駄なことはありません。実に馬鹿げたことです。

そんな、何ものか判らないものの為に防災活動するより、自分の大切な人を守る為に防災活動をするの方が重要ではないのでしょうか？大切な人を守る為にできることなら「**何だって良いのです！**」他人に笑われたって良いのです。あなたが大切な人を守る為に必要だと思うこと、あなたがやりたいと思うことをやっていれば、いつか**防災の達人になれるのです**。

「**好きこそ、物の上手なれ**」です。その内、あなたのやることを笑っていた人が笑わなくなり、あなたの真似をするようになるでしょう。そして、あなた自身やあなたのやることに興味を持つようになり、更には、協力したいと応援に駆けつけてくれる仲間となり次第とチームが大きくなるのです。

これはアニメ「ONE PIECE」のような話です。なのに、あなたがやりたくないものの為に大切な時間を消費するな



んて愚かなことで、やりたくもないことに時間を費やせば、あなたは次の世代にまで、同じようなことをたどるように教え受け継がせてしまいます。自分の子ども達が、また次の世代の子ども達を自分と同じように育て、似た人生を歩ませる姿を見ることで、今の自分の活動を肯定し満足しようとしているだけです。

今日、これだけ災害が続き、大きな被害の発生が続いていると、自分の「**備え方**」が間違っていることに薄々気づいているのに「**これって違うんじゃないの？**」と言い出せない状態となり、惰性で備え続けている気持ちの悪い状態をつくってしまっています。なので、この質問にじっくりと自分の大切な人達と一緒に取り組むことが重要です。そこには「**楽しさを盛り込み、楽しく活動すること**」をスパイスに考えれば必ずと**良い道標**が現れます。

話を戻しますが「**あなたの本当にやりたいことは何ですか？**」今回は風変わりな防災話ですが、この話には元になった哲学の話があります。2015年で生誕100周年を迎えられたイギリスの哲学者アラン・ワッツさんの書かれた「**あなたが望んでいることは何ですか？**」がベースとなって学び考えたものです。

この哲学の話は、自分の人生を決めるのは自分自身のはずが、無意識のうちに社会が生みだした価値観やルールに縛られ、本来の生き方を達成できないまま生涯を終える人々の多さ、それに息苦しさを感ずる人達を表現した哲学の話です。

あなたも、世間に流されず、自分の守るべきものをあなた自身が「**覚悟を持って定義し守る**」これが大切なことであり、防災活動のスタートラインなのです。

様々な災害が発生する今だからこそ「**他の人がやっているから、テレビや新聞等のメディアで言っているから**」的な責任の所在のないものの意見や世間の風潮に惑わされず、あなた自身で学び、あなた自身が考え、あなたが本当に必要なことを見つけ出し行動しなければならない時代であると共に、昔のままの「**他人に依存する防災活動の時代**」は終わったといえるのです。

まずは、あなたが「**本気で守りたいものを定義する**」ことがスタートです。その守りたいものに襲いかかるものは何なのか？それはどのような性質のものなのか？それらから大切なものをどのように守るのか？守り抜く為には何を必要とするのか？それは自分ひとりでするのか？等、次々に守る抜く方法が見えてきます。見方を変えればロールプレイングゲームと同じ。大きく違うことは、大切なものを失うと戻らないしリセットもできないのです。さあ、皆さん

「**覚悟を持って、自分の大切な人を守ることを考える！**」その為にも、みんなで楽しく防災活動をやりましょう！ 次回は「**世間に流されない防災活動**」

